


様式第4号・その1 (第7条関係)

平成30年4月20日

伊万里市議会議長 前田 久年 様

氏名 弘川 貴記 

平成29年度伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

様式第4号・その2 (第7条関係)

平成29年度政務活動費収支報告書

議員名 弘川貴紀

1 収入 政務活動費 250,000円

2 支出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費		
調査旅費	78,710	
資料作成費		
資料購入費	37,116	
広報費		
広聴費		
人件費		
事務所費	110,000	
その他の経費	30,000	
合 計	255,826	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その2 (第7条関係)

(1調査1枚作成)

調 査 旅 費

(支出明細書)

調 査 目 的	11/21 定住対策者リターンの取り組みについて 11/22 観光施策について
調 査 地	・ 隠岐の島町議会 ・ 汲多コミュニティ協議会 (島根県雲南市)
調 査 年 月 日	平成 29 年 11 月 20 日 ~ 平成 29 年 11 月 22 日 ( 宿泊の有無 (有) ・ 無 )
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	78,710
そ の 他	
合 計	78,710

## 政務活動費 旅費計算書

旅行者	(4)中山光義議員 (5)坂本繁憲議員 (7)力武勝範議員 (8)弘川貴紀議員
期 間	平成29年11月20日～11月22日
行き先	①隠岐の島町議会 ②波多コミュニティ協議会(島根県雲南市)
内 容	①11/21定住対策若者Uターンの取組みについて ②11/22観光施策について
備 考	

※パック領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	3,600	伊万里～福岡空港(往復)
	0	福岡空港～出雲空港(往復・パック代に含む)
	0	出雲空港～隠岐空港(片道・パック代に含む)
	2,920	西郷港～七類港(片道・フェリー)
	870	七類港～米子駅前(片道・連絡バス)
	1,140	米子～南大東(片道)
	580	南大東～出雲市(片道)
	720	出雲市駅前～出雲空港(片道・連絡バス)
航空機+ホテルパック (朝食付)	53,280	ホテル1泊
食卓料(夕食相当分)	1,700	1,700円×1泊
宿泊費	13,100	1泊
交通費	800	800円×1日
計	78,710	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

No 013908

弘川 貴紀 様

29年11月28日

金額		千	円
	¥	53	280

現金	
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました  
但し 1/20~22 隠収出張代金



あなたの一番を目指して!

株式会社 西九州ツイン

- 本社 佐賀県伊万里市新天町718-1  
TEL: 0955-25-9001
- 松浦旅行 長崎県松浦市里免384-1  
サービス支店 TEL: 0956-72-5577 FAX: 0956-72-5570

担当者印



いり新国会

弘川 貴記

島根県 隠岐の島町

「定住対策若者Uターンの取り組み」

「観光施策について」

島根県 雲南市

「波多コミュニティ協議会～小さな拠点づくりの取り組み～」

平成29年11月20(月)～22(木)にいり新国会行政視察について下記のとおり報告いたします。

1. 隠岐の島町 「定住対策の取り組み」

島の外周は151km、面積は242.95km<sup>2</sup>、面積の80%を森林が占めており、

人口14000人、高齢化率が39%である。島内の高校生の9割が島外に出ることあり、数年前より若者Uターン施策の推進と子育て世帯のUターン施策の推進を行っている。

(1) ふじさと定住奨励金

昨年度よりUターン・Iターンを奨励する制度とし、それぞれの交付要綱での運用であったが、Uターン者の移住と新規学卒者の定住奨励を同時に若者が定住し、活かに湧きた鬼力あるまちづくりを推進することと目的として「ふじさと定住奨励金」を平成29年4月に創設した。

<内容>

Uターン者、Iターン者、新規学卒者へ10万円の奨励金

<実績>

財源を過疎債VPTとして45件 4500万円。このうち新規学卒者は10名の1,000万円。

(2) Uターン促進補助金

住宅改修補助を限度額100万とし、28年度3件、29年度3件の実績があり。

また住宅家賃補助として1年に限り月額3万円。

(3) 若年層の雇用対策

<新規学卒者の地元就職を促進する事業補助金>

地元新卒者を採用した事業者に月7万円を5年間支給

<ジョブフェア>

町内の中・高生及び教員を対象に事業所PRを平成26年から実施し、平成28年からは中学生を対象としている。

<人材育成> 新入社員研修を十分に実施できない事業所の負担を軽減するため、

入社前と入社後、入社半年後のスリーステージ研修も実施。

(所感)

新卒者への補助金は多くの自治体で行なっているが、採用後に企業に月7万、しかも5年間支給している事を調査していたので視察先とした。110-7-7と連携して年に3回全戸配布することになり、島内の親や兄弟、友人、そして業者にもプラスになるという本気度が素晴らしいと感じた。また、子育て世代のために保育料は第2子以降は無料とし、修学旅行の費用は町が面倒をみていくと聞いた。

U17-2者は27年度が137人、28年度212人と伸びているが、驚いたのが20代58人、30代40人と5割近くを占めており成果としてはとてもいい傾向にあると実感した。また初めて転入超過が実現されたとも聞いた。

本市においても、新卒者(大学卒も含む)を採用する企業に補助金を交付することは、振興の効果があると思われる。これは過疎債と財源としているが、実績を調べてみると、10名~20名程度、金額は4000万から5000万の間であるので一考の価値はある。本市でも行っている「いい職説明会」は好評で、これから益々重視されてくると考えられ、隠岐の島町では昨年から対象を拡大して中学生も参加している。高校生の9割が島外に出ている実情から、小・中・高の18年間のうちに伝える意図と地元愛の定着に寄与している。町という単位での結束力と職員と住民が一体となっていて、本市でもこういう手法を参考に伊予里の付加価値を高めて若者が住みやすい街にしていきたい。

2. 隠岐の島 「観光施策について」

(1) 誘客対策

- 隠岐4町村との協力連携と松江・境港、隠岐観光振興協議会との広域連携、
- 大学との連携(島根大学、大阪大学、関西学院大学、関西国際大学等とのインターンシップとPR)

(2) イベントの開催

- 「隠岐の島ウルトラマラソン」島1周100kmマラソン今年で12回目。
- H29年度よりサイクリング大会実施

(3) 観光地づくり

- 指定管理者制度による遊覧船運航事業

(4) 交通対策

- チャーター機利用ツアー誘致 全国19空港から約2000名と誘致。
- 有人国境離島特別措置法成立により高尾船、航空機は新幹線並みの料金へ

(所感)

～「おかし」と言ってる人がある～

今年で12回目となった隠岐の島ウルトラマラソンのキャッチコピーである。

種目は100km男子と女子、50km男子と女子があり島内の宿泊の問題があり応募1200人を半日で締め切り人気のウルトラマラソンとなっている。ランナーにとって一つの魅力は100kmの制限時間が14時間半であることから完走率が83%と驚異的な数字。

また、島内の住民と一体となり子供たちが招待の手紙を書きランダムに発送し、ランナーから寄せられた感謝のメッセージ集(A3一枚)を全戸配布してつなぐことを深めよう。

本市でも伊万里ハーフマラソンの4日目が盛大に開催され交流人口に大きく寄与している。

2日目の物産展広場や関門の緩和等行われてい子が、ウルトラマラソンのように、一過性で終わることなく、事前に手紙の発送、事後にランナーの感想を全戸配布というストーリー性で、スポーツに対する「行くつり」は参考になると思われる。

観光客数は閉鎖された「島」であるため、船や飛行機での入島者をカウントしやすく正確な数字となっており平均12500人との事であった。長崎県平戸市は平戸大橋に車両カメラ解析装置を取りつけ、他県車両をほぼ正確に割り出している。本市も主要幹線場所にこのような装置を設置して観光客数の割り出しの一助とするのも一考である。

3. 雲南市 「汲谷コミュニティ協議会～小さな政治者としての取り組み～」

(1) 経緯と背景

山形市田代が、かつては平戸内からの出雲大社参拜の宿場町でに変わった。昭和34年には1400人いたが310名となり高齢化率52%を超える地区で、転機は平成20年から3年かけて地域課題解決を20数名で取り組み検討した事が大きかったと山中理事長が言われている。

(2) 地域自主組織

概ね小中学校区域で広域的な地域組織に編成、一世帯一票制ではなく一人一票制とすることで、すべての人の意見が反映される運営形態としている。

(3) 汲谷コミュニティ協議会の概要

- 昭和57年に汲谷小中学校区で汲谷コミュニティ協議会を結成していたが、平成20年3月に小中学校が廃校となったことを受け、ワーキング形式で集落点検し、イベントを展開しつつ、計画の検討を進めていった。



- ・平成22年度から汲汲交流センターの指定管理業務を受託し、高齢者等を中心としたサロンや週に一度の喫茶デーなどを展開するとともに、無料で高齢化等の初級及級もを行っている。
- ・平成26年3月に、地区で唯一の個人商店が閉店となり、高齢者等の買い物が不便となったことから、同年10月に、協議会が助成金や融資、寄付金などを基に、交流センター内に店舗「はたマーケット」を開設し運営をはじめた。

(4) はたマーケット

- ・設置にあたっては、ふじさと島根県産地財団の助成金や融資、地区住民などからの寄付金などを活用し、サロン機能を併設。買い物を終えたら、顔と合わせた人同士がお茶を飲みながら交流の場となっている。車を持たない住民に対しては、ミニカー協議会が所有する「たけ愛号」で無料送迎も実施している。
- ・全日本食品(株)から役員に託して「2170スーパー」の提案を受け、商品は8000品目。全日食から買い取りなので、売れ残りと損失で可が、全日食の指導もあり、何となくどこよりも安いので年間1600万の売上げとなり、微増となっている。

(5) 地域内交通「たけ愛号」

車を持たない人や一人暮らしの方から、手軽に頼める交通機関があればとの要望から、「たけ愛号」の運行を21年度から始める。いまでは、地域に不可欠となった。1日当たり4.9人の利用で、用途はマーケット49%、交流センター17%、診療所12%、温泉、バス停、知れぬ宅、ATM付近への送迎も行っている。

H28年から無料で送迎していたが、車両が古く新車見積りが206万の購入のため、また、ガリイン代負担もあるため、募金箱を設置して思いやり募金として集めている。

(所感)

自分たちで運営する小売店と送迎は限界集落に住む高齢者と買い物難民にたいしてや今と精一杯生き延びるための一つの答えではないが、本市でも周辺部では近未来に小学校が廃校になるかもしれない。伊豆島の10年、20年後の姿と重ね合わせておぼろの視界で大いに参考となった。

雲南市は、平成16年6町が対等合併して年もあり、全30地区に地域福祉、地域づくり、生涯学習の三つの役割を担う「地域自治組織」が組織され、市は平均900万ずつ交付に活用されている。人口縮小社会では一人一人の役割が重要とされているので、住民と行政がそれぞれを補完し合うのが大切である。

住民が自分らの地域のことを担う方は「小規模多機能自治」と呼ばれ、全国から注目を受けてはいるが、課題も山積しているという。

本格的な協議会活動から10年が経ち、担い手の高齢化が進み、次の担い手の確保、育成が必要と言われていた。今後の最大の課題は働く場所がないことで、次の会長は会社を起河こが、増え耕作放棄地で農業法人化する工夫が大切と言われ、山中理事長の言葉を肝に銘じなければならぬ。

#### 4. NPO法人らとこんた 「移動スーパー」

隠岐の島町は多くの地域課題を抱えている。高齢化人口38.5%、うち後期高齢者が21.4%であり、公共交通が非常に不便で無店舗地域が広がり、食料品や日用品の調達が困難になっている。高齢独居老人が1816人と年々増加傾向にあるという。

上記法人はレノカー会社を移居して以来、平成28年11月に隠岐の島町の自治体、定住対策、高齢者・社会的弱者への生活支援を目的に活動を行い、住民が住みやすく活かすまちづくりと目的に、買い物難民のための「移動スーパー・移動コンビニ」を中心に活動している。3台で島内の無店舗地区を週に2~3回訪問している。肉、野菜、果物、パン、お菓子、おにぎり等の食品から日用品まで400品目。

「ふるさと島根定住財団」から「地域づくり支援助成事業」の支援を受け、平成28年2月交付決定額200万、これは支援総費341万の58%にあたり。

らとこんたにはこの地方の言葉「ら」=「わたし」、「こんた」=「あなた」の意味であり、またこのNPOは、この回の付加価値として見守り隊の活動と並行して行っている。

一世代一石 年間24000円の一括払いで(1)毎週(日)訪問時の様子とEメールにて連絡(2)週2回、移動取付車等で「ご利用き」を行い、高齢者の「要望に答える(3)その他お困り相談や緊急駆けつけ隊への役割を担う。

(4) 但し、金銭・財産などに関わるご要望は全てお断りしており、預貯金の出し入れ等の代行は行っていない。

民間での移動スーパーや自主組織でのマーケットと今回の視察で行ったが、日本の周辺地、過疎地での共通の課題に改めて姿勢で挑む必要あり方々に接し、有意味なものがあった。経済の地域内循環や地方交通対策、買い物難民対策など本市が近い将来、必ず立ち向かうべき課題を先読みする経験となり、今後の政策提案につなげていくと考える。

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名 朝日新聞	37,116	平成29年4月～平成30年3月。 領収書別添のとおり
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		37,116	

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年4月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

担当者印



佐賀  
毎日  
朝日

新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

ご購入ありがとうございます

取扱品目

佐賀新聞 朝日新聞 毎日新聞 日刊スポーツ アエラ朝日週刊朝日朝日ウィークリー ジャパンタイムス スチューデントタイムス つり新聞 中学生新聞 小学生新聞

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年5月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

担当者印



佐賀  
毎日  
朝日

新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

ご購入ありがとうございます

取扱品目

佐賀新聞 朝日新聞 毎日新聞 日刊スポーツ アエラ朝日週刊朝日朝日ウィークリー ジャパンタイムス スチューデントタイムス つり新聞 中学生新聞 小学生新聞

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年6月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

担当者印



佐賀  
毎日  
朝日

新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

ご購入ありがとうございます

取扱品目

佐賀新聞 朝日新聞 毎日新聞 日刊スポーツ アエラ朝日週刊朝日朝日ウィークリー ジャパンタイムス スチューデントタイムス つり新聞 中学生新聞 小学生新聞

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年7月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

取扱品目  
 佐賀新聞  
 朝日新聞  
 毎日新聞  
 週刊朝日  
 朝日ウィークリー  
 ジャパンタイムス  
 スチューデントタイムス  
 つり新聞  
 中学生新聞  
 小学生新聞

担当香印

7/31領収

佐賀新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年8月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

取扱品目  
 佐賀新聞  
 朝日新聞  
 毎日新聞  
 週刊朝日  
 朝日ウィークリー  
 ジャパンタイムス  
 スチューデントタイムス  
 つり新聞  
 中学生新聞  
 小学生新聞

担当香印

8/31領収

佐賀新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年9月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

取扱品目  
 佐賀新聞  
 朝日新聞  
 毎日新聞  
 週刊朝日  
 朝日ウィークリー  
 ジャパンタイムス  
 スチューデントタイムス  
 つり新聞  
 中学生新聞  
 小学生新聞

担当香印

9/29領収

佐賀新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年10月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

新聞久原販売店領収  
佐賀新聞  
伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

取扱品目  
佐賀新聞 新聞  
朝日新聞 新聞  
毎日新聞 新聞  
日刊スポーツ 新聞  
スポニチ 新聞  
アエラ 新聞  
朝日グラフ 新聞  
週刊朝日 新聞  
朝日ウィークリー 新聞  
ジャパンタイムス 新聞  
スチューデントタイムス 新聞  
つり新聞 新聞  
中学生新聞 新聞  
小学生新聞 新聞

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年11月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

新聞久原販売店領収  
佐賀新聞  
伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

取扱品目  
佐賀新聞 新聞  
朝日新聞 新聞  
毎日新聞 新聞  
日刊スポーツ 新聞  
スポニチ 新聞  
アエラ 新聞  
朝日グラフ 新聞  
週刊朝日 新聞  
朝日ウィークリー 新聞  
ジャパンタイムス 新聞  
スチューデントタイムス 新聞  
つり新聞 新聞  
中学生新聞 新聞  
小学生新聞 新聞

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

29年12月分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

新聞久原販売店領収  
佐賀新聞  
伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-235

取扱品目  
佐賀新聞 新聞  
朝日新聞 新聞  
毎日新聞 新聞  
日刊スポーツ 新聞  
スポニチ 新聞  
アエラ 新聞  
朝日グラフ 新聞  
週刊朝日 新聞  
朝日ウィークリー 新聞  
ジャパンタイムス 新聞  
スチューデントタイムス 新聞  
つり新聞 新聞  
中学生新聞 新聞  
小学生新聞 新聞

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

30 年 1 月 分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

担当者印



佐賀



毎日



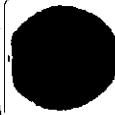
朝日

新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-2351

1/31 領収



取扱品目

佐賀新聞 簡  
朝日新聞 聞  
毎日新聞 閣  
週刊朝日 閣  
日刊スポーツ 閣  
スポニチ 閣  
アエラ 閣  
朝日グラフ 閣  
週刊朝日 閣  
朝日ウィークリー 閣  
ジャパンタイムス 閣  
スチューデントタイムス 閣  
つり新聞 閣  
中学生新聞 閣  
小学生新聞 閣

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

30 年 2 月 分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

担当者印



佐賀



毎日



朝日

新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-2351

1/31 領収



取扱品目

佐賀新聞 聞  
朝日新聞 閣  
毎日新聞 閣  
週刊朝日 閣  
日刊スポーツ 閣  
スポニチ 閣  
アエラ 閣  
朝日グラフ 閣  
週刊朝日 閣  
朝日ウィークリー 閣  
ジャパンタイムス 閣  
スチューデントタイムス 閣  
つり新聞 閣  
中学生新聞 閣  
小学生新聞 閣

ご購入ありがとうございます

領 収 証  
弘川 貴紀 様

30 年 3 月 分

品名	部数	金額	合計
佐賀新聞	1	2,988	6,081
朝日新聞	1	3,093	

担当者印



佐賀



毎日



朝日

新聞久原販売店領収

佐賀新聞

伊万里市山代町久原2区2907-2 TEL 28-2351

1/31 領収



取扱品目

佐賀新聞 聞  
朝日新聞 閣  
毎日新聞 閣  
週刊朝日 閣  
日刊スポーツ 閣  
スポニチ 閣  
アエラ 閣  
朝日グラフ 閣  
週刊朝日 閣  
朝日ウィークリー 閣  
ジャパンタイムス 閣  
スチューデントタイムス 閣  
つり新聞 閣  
中学生新聞 閣  
小学生新聞 閣

ご購入ありがとうございます

(年間分)

事 務 所 費

(支出明細書)

事務所の場所	伊万里市山代町久原 2987 番地 1
賃借料	月額 20,000 円 (平成29年4月分より平成30年2月分) 72の $\frac{1}{2}$ で計上
光熱水費	
消耗品購入費	
備品リース料	
事務機器リース料	
その他	
合計	110,000.-



領 収 証

弘川貴紀様 No. \_\_\_\_\_

★

¥20,000.-

但

4月分家賃として

2017年 4月 21日、上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀様 No. \_\_\_\_\_

★

¥20,000.-

但

5月分家賃として

2017年 5月 30日、上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀様 No. \_\_\_\_\_

★

¥20,000.-

但

6月分家賃として

2017年 6月 30日、上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀 様 No. \_\_\_\_\_

★

但

¥20,000-

7月分家賃にて

29年 7月31日、上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀 様 No. \_\_\_\_\_

★

但

¥20,000-

8月分家賃にて

29年 8月31日、上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀 様 No. \_\_\_\_\_

★

但

¥20,000-

9月分家賃にて

29年 9月30日、上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀様 No. \_\_\_\_\_

★

¥20,000-

但

1月分家賃

30年1月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀様 No. \_\_\_\_\_

★

¥20,000-

但

2月分家賃

30年2月28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀 様 No. \_\_\_\_\_

★  
但

¥20,000-  
10月分家賃

29年10月30日 上記正に領収いたしました

内 訳 \_\_\_\_\_

税抜金額 \_\_\_\_\_

消費税額等(%) \_\_\_\_\_

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀 様 No. \_\_\_\_\_

★  
但

¥20,000-  
11月分家賃

29年11月30日 上記正に領収いたしました

内 訳 \_\_\_\_\_

税抜金額 \_\_\_\_\_

消費税額等(%) \_\_\_\_\_

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

弘川貴紀 様 No. \_\_\_\_\_

★  
但

¥20,000-  
12月分家賃

29年12月27日 上記正に領収いたしました

内 訳 \_\_\_\_\_

税抜金額 \_\_\_\_\_

消費税額等(%) \_\_\_\_\_

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

# 建物賃貸借契約書

借主 弘川 貴紀 (以下甲という)と

貸主 [REDACTED] (以下乙という)と

とは、互いの信義に基づき、建物の賃貸借に関して次のとおり契約する。

- 一. 建物所在地 佐賀県伊万里市山代町久原 2987-1.
- 二. 目的建物 鉄骨一部木造2階建建物のうち木造2階建部分97.5㎡  
(鉄骨部分は本契約の対象外とする。)
- 三. 使用目的 事務所
- 四. 契約期間 平成27年5月1日から平成28年4月30日まで  
(退去の申し出がなき場合は自動継続とする)。
- 五. 契約金額 月額 20,000円。
- 六. 支払方法 毎月5日に当月分を指定口座へ振込
- 七. その他 この契約書に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議の上定める。

以上のとおり契約が成立したので、本契約書二通を作成し甲乙署名押印の上、各一通を所有する。

平成 27年 4月 30日

借主(甲) 住所 伊万里市山代町久原 2826-2  
氏名 弘川 貴紀

貸主(乙) 住所 [REDACTED]  
氏名 [REDACTED]

そ の 他 の 経 費

（支出明細書）

項 目	内 容	金 額 (円)	
通 信 費	携帯電話料		円
	インターネット関連費用	年額 円 × % =	円
	タブレット型端末通信料	30000	円
合 計		30000	円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
計			

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。

# iPad通信料入金状況

弘川 貴紀 様

入金年月日	入金額	備考
平成 29 年 4 月 21 日	5,397.	H29.4月分
平成 29 年 5 月 19 日	5,397.	H29.5月分
平成 29 年 6 月 21 日	5,397.	H29.6月分
平成 29 年 7 月 21 日	5,397.	H29.7月分
平成 29 年 8 月 21 日	5,398.	H29.8月分
平成 29 年 9 月 21 日	5,201.	H29.9月分
平成 29 年 10 月 20 日	4,892.	H29.10月分
平成 29 年 11 月 21 日	4,892.	H29.11月分
平成 29 年 12 月 21 日	4,892.	H29.12月分
平成 30 年 1 月 19 日	4,892.	H30.1月分
平成 30 年 2 月 21 日	4,891.	H30.2月分
平成 30 年 3 月 20 日	4,891.	H30.3月分
合 計	61,537.	

伊万里市議会議員会へのiPad通信料の入金状況は、  
上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 30 年 3 月 20 日

伊万里市議会議員会 代表 前田 久年